

## シラバス参照

④ 科目区分	学部演習
④ 科目名	アメリカ信託法演習Ⅱ
④ 曜日・講時	後期 金曜日 4講時 その他
④ 単位数	2
④ 担当教員	WEN XIAOTONG
④ 実務・実践的授業 ※○は、実務・実践的授業であることを示す。	
④ 授業形態	演習
④ 週間授業回数	1回毎週
④ 配当学年	2,3年
④ 対象学年	2,3,4年次対象
④ 科目ナンバリング	-E
④ 使用言語	英語
④ 備考	

④ 実施方法 (対面・リアルタイム・オンデマンド・ハイブリッド等)	ハイブリッド方式によります(オンライン授業の場合、クラスルームではなく、東北大学インターネットスクール(ISTU)を使用する)。初回の授業に参加する場合、前日までに <a href="mailto:wen@law.tohoku.ac.jp">wen@law.tohoku.ac.jp</a> までご連絡ください。
④ 連絡方法とクラスコード	連絡は、 <a href="mailto:wen@law.tohoku.ac.jp">wen@law.tohoku.ac.jp</a> までよろしくお願い致します。クラスコードは東北大学インターネットスクールを通じてお知らせします。
④ 初回授業日等	未定
④ 授業題目	アメリカ信託法
④ 授業の目的と概要	アメリカ信託法の基礎を習得し、英語力を養成する。 This course aims to help students have a general understanding of American Trust Law and improve their English skills.
④ 学修の到達目標	アメリカ信託法及び関連判例法の内容と議論について基本的な理解をし、英語で法律論文を読む、聞く、話す能力をある程度身に付けることを目標とします
④ 授業内容・方法と進捗予定	本講義において、Robert H. Sitkoff, Jesse Dukeminier, Wills, Trusts, and Estates, Tenth Edition. を対象に15回に分けて読んでいきます(事例を中心に)。指示された部分を事前に読んでから授業に参加してください。 第1回: イントロダクション 第2回: 受益権の譲渡と変更① 第3回: 受益権の譲渡と変更② 第4回: 受益権の譲渡と変更③ 第5回: 受益権の譲渡と変更④ 第6回: 公益信託① 第7回: 公益信託② 第8回: 公益信託③ 第9回: 将来利益① 第10回: 将来利益② 第11回: 指名権① 第12回: 指名権② 第13回: 指名権③ 第14回: 永久拘束禁止則① 第15回: 永久拘束禁止則②
④ 成績評価方法	議論への貢献度によります。
④ 教科書および参考書	資料を配ります。 必要に応じて、Uniform Trust Code (UTC)(2000)とThe Restatement (Third) of Trusts を参照します。

授業時間外学修	授業で使う資料を事前に読んでおく必要があります。
その他	相当の英語能力が求められます。
更新日付	2022/09/26 16:33

1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。1単位の修得に必要な学修時間の目安は、「講義・演習」については15～30時間に授業および授業時間外学修(予習・復習など)30～15時間、「実験、実習及び実技」については30～45時間の授業および授業時間外学修(予習・復習など)15～0時間です。

One-credit courses require 45 hours of study. In lecture and exercise-based classes, one credit consists of 15-30 hours of class time and 30-15 hours of preparation and review outside of class. In laboratory, practical skill classes, one credit consists of 30-45 hours of class time and 15-0 hours of preparation and review outside of class.